



公立大学法人富山県立大学

News Release

地域協働支援室

担当：神村（地域協働コーディネーター）

電話：0766-56-7500（内線 1632）

kyodo@pu-toyama.ac.jp

令和7年10月10日

富山における多文化共生を学ぶ —地域連携プラットフォーム拡大に向けて— (地域協働授業)

本学では、学生の社会参画力や課題解決力の育成を図るため、地域の人々との交流・対話・協働などにより地域の課題解決を目指す講義や演習を取り入れた「地域協働授業(※)」を実施しています。

このたび、その一環として、少人数教育のゼミ形式で、地域での連携強化を図るプロジェクトの取組みとして、多文化共生について学ぶ地域協働授業を実施します。

- 内容** 本学のある射水市は富山県内でも外国にルーツのある住民が多く暮らしています。そのような人たちの抱えている困りごとを知り、よりよい共生のために何が必要とされているのかを学ぶことを目的に、JICA職員を講師に招きます。
また、JICA 北陸では、「北陸における外国とつながる子どもの支援者・団体の連携強化」に取り組んでおり、志を同じくする個人や団体・組織と協働・共創するプラットフォームの拡大を目指しています。今回は、このプロジェクトの一環として、大学生向けの授業を実施します。
- 日時** 令和7年10月16日（木）13時10分～14時40分
- 会場** 本学射水キャンパス（射水市黒河5180）
中央棟 N203 教室
- 参加者** 本学工学部・情報工学部 1年生 26名
(予定) 教養ゼミⅡ 受講生
(担当 教養教育センター 石田知子准教授、瀬戸麗講師)
- 講師** 金岡 紀子 氏 (JICA 北陸)
- その他** JICA のプロジェクトについてはこちらから →



※本学の「地域協働授業」の概要やこれまでの実績等については、地域協働支援室の HP をご覧ください。 <https://tpu-cbl.net>

